



# 岐阜市洪水ハザードマップ長良川(南部版)

**岐阜市洪水ハザードマップについて**

- この地図は、大雨によって河川が増水し、長良川の堤防が決壊した場合の浸水想定区域に基づき、市民の皆さんの避難に役立つように作成した、岐阜市洪水ハザードマップです。
- 浸水区域、浸水深は、現在の長良川流域で概ね100年に1回程度発生し得る洪水(年超過確率1/100)により堤防が決壊等した場合を想定したものです。
- なお、想定を上回る降雨による氾濫も考えうるため、想定最大規模の、概ね1,000年に1回程度発生し得る洪水を想定したマップを参考として裏面に記載しています。

**凡例**

予想される浸水の深さ	指定緊急避難場所	利用できない指定緊急避難場所
5m以上 (3階浸水)	指定避難所	利用できない指定避難所
3m~5m (2階浸水)	指定緊急避難場所兼指定避難所	利用できない指定緊急避難場所兼指定避難所
0.5m~3m (床上浸水)	2階(3m以上浸水する場合は3階)以上の避難が必要な施設	
0.5m未満 (1階床下浸水)		

・浸水想定区域内にある避難場所・避難所であっても、利用可能な上位階層があれば、避難場所・避難所として設定しています。  
 ・洪水時には、避難場所・避難所のうち、地区公民館、小学校等の地域の拠点となる避難所を優先して開設します。  
 ・地図に記載した施設で被災者を受け入れられない場合には、私立学校、JAきふ、一部寺院等、民間施設を活用することとしております。対象施設は、岐阜市ホームページ等でご確認ください。

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。(承認番号 平30情使、第1460号)